第七講　『大鏡』（歴史物語）

次の文章を読んで後の設問に答えよ。

敦敏の少将の子なり、（注1）佐理大弐、世の手書の上手。任はてて上られけるに、伊予国の前なる泊まりにて、日いみじう荒れ、海の面あしくて、風おそろしく吹きなどするを、少しなほりて出でむとしたまへば、また同じやうになりぬ。かくのみしつつ日ごろ過ぐれば、いと(1)あやしく思して、もの問ひたまへば、「神の御祟り」とのみ言ふに、(2)さるべきこともなし。いかなることにかと、怖れたまひける夢に見えたまひけるやう、いみじうけだかきさましたる男のおはして、「この日の荒れて、日ごろここに経たまふは、おのれがしはべることなり。よろづの社に額のかかりたるに、おのれがもとにしもなきがあしければ、かけむと思ふに、(3)なべての手して書かせむがわろく(イ)はべれば、(4)われに書かせたてまつらむと思ふにより、(5)この折ならではいつかはとて、とどめたてまつりたるなり」とのたまふに、「誰とか申す」と問ひ(ロ)申したまへば、「この浦の（注2）三島にはべる翁なり」とのたまふに、夢のうちにもいみじうかしこまり申すと(ハ)思すに、(6)おどろきたまひて、(7)またさらにも言はず。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

さて、伊予へ渡りたまふに、多くの日荒れつる日ともなく、うらうらとなりて、そなたざまに追風（おひかぜ）吹きて、飛ぶがごとくまうで着きたまひぬ。湯たびたび浴（あ）み、いみじう潔斎して清まはりて、（注3）昼（ひ）の装束して、(8)やがて神の御前にて書きたまふ。神司（かみづかさ）ども召し出だして（注4）打たせなど、よく法のごとくして帰りたまふに、つゆ怖（おそ）るることなくて、すゑずゑの船にいたるまで、たひらかに上りたまひにき。わがすることを(9)人間にほめあがむるだに興（きよう）あることにてこそあれ、まして神の御心にさまでほしく(三)思しけむこそ、いかに(10)御心おごりしたまひけむ。

（『大鏡』による）

（注）
1　佐理―藤原佐理。敦敏の長男で、正暦二（九九一）年に大宰大弐となる。
2　三島―瀬戸内海の大三島のこと。大山祇（おおやまつみ）神社がある。
3　昼の装束して―正装である束帯姿になって。
4　打たせ―額を社殿に掲げるために、打ち付けること。

問一　傍線部（1）の意味として最も適当なもの一つを、次の中から選べ。

1　意外だ　　2　おそろしい　　3　心配だ　　4　不思議だ　　5　不都合だ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問二　傍線部（２）の解釈として最も適当なもの一つを、次の中から選べ。

１　神が祟ったというような兆候もない。
２　すぐには納得することができない。
３　祟りを受けるような心当たりもない。
４　天候が回復するようなこともない。
５　なかなか出発することもできない。

問三　傍線部（３）の意味として最も適当なもの一つを、次の中から選べ。

１　かなり　２　さまざま　３　上手　４　すべて　５　普通

問四　傍線部（４）の現代語訳として最も適当なもの一つを、次の中から選べ。

１　あなたに書かせ申しあげよう。
２　私に書かせてください。
３　私のためにお書きいただこう。
４　自らお書きくださるだろう。
５　自然とお書きなされるだろう。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問五　傍線部（５）の現代語訳として最も適当なもの一つを、次の中から選べ。

1　この季節であればいつがいいのだろうか。
2　この機会でなくてはいつがあろうか。
3　こんな場合でなくてもいつかはできるだろう。
4　こんな時節でなければいつでもよいのに。
5　こんな場合であってもいつか実現できるだろう。

問六　傍線部（６）の意味を五字以内で記せ。

問七　傍線部（７）の解釈として最も適当なもの一つを、次の中から選べ。

1　今さら夢の中の話を人に話すこともできない。
2　おそれ多くて相手に何も言えなかった。
3　謹んで書こうと決めたことは言うまでもない。
4　まったく言葉に言い表すことができない。
5　夢の中ではそれ以上のお告げがなかった。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問八　傍線部（8）の意味として最も適当なもの一つを、次の中から選べ。

1　かろうじて　　2　しだいに　　3　しばらくして
4　すぐに　　5　ゆっくりと

問九　傍線部（9）の現代語訳として最も適当なもの一つを、次の中から選べ。

1　現世においてもてはやされることまで
2　世間でほめたたえるだけでも
3　せめて人並みにほめられたことだけでも
4　人間業でないと尊敬するだけでも
5　面と向かって直接にほめることさえ

問十　傍線部（10）の「御心おごり」の説明として最も適当なもの一つを、次の中から選べ。

1　勝手な振る舞いをすること　　2　神をも恐れないこと
3　邪念を持つこと　　4　他人を見下すこと
5　得意になること

問十一　━線部の文法上の意味は何か。次の中から最も適当なもの一つを選べ。

1　自発　　2　受身　　3　可能　　4　尊敬

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

問十二　波線部（イ）～（ニ）はそれぞれ誰の誰に対する敬意か。次の中から最も適当なものを一つずつ選べ。ただし、同じ番号を二度以上用いてもよい。

1　書き手の藤原佐理に対する敬意
2　書き手の三島の翁に対する敬意
3　藤原佐理の三島の翁に対する敬意
4　三島の翁の藤原佐理に対する敬意

（イ）＝　　（ロ）＝　　（ハ）＝　　（ニ）＝

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

復習問題　第七講　『大鏡』（歴史物語）

①　『大鏡』と最も関係の深い人物を、次の中から一つ選べ。

ア　稗田阿礼　　イ　清少納言　　ウ　藤原道長　　エ　鴨長明　　オ　藤原定家

②　次の文は『大鏡』の説明である。空欄［ア］～［ウ］に入る最も適当な語をそれぞれ選べ。

大鏡は［ア］時代に紀伝体で書かれた［イ］物語であり、［イ］物語には他に［ウ］物語がある。

ア　１　平安　　２　鎌倉　　３　南北朝　　４　室町
イ　１　伝奇　　２　作り　　３　歌　　４　歴史
ウ　１　栄華　　２　源氏　　３　伊勢　　４　堤中納言

③　「そこたちの事」の現代語訳として最も適当なものを次の中から一つ選べ。

イ　出立するということ　　ロ　あなた方のこと　　ハ　馬一疋を借りたいということ
ニ　あれやこれやの事情　　ホ　ここで起きた出来事

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第七講

〔解答〕

問一　4　**問二**　3　**問三**　5　**問四**　1　**問五**　2　**問六**　目が覚め

問七　3　**問八**　4　**問九**　2　**問十**　5　**問十一**　4

問十二　（イ）4　（ロ）2　（ハ）1　（ニ）2

〔現代語訳〕

敦敏の少将の子である、佐理の大弐は、天下の書道の名人。（大宰大弐の）任期が終わって都に上りなさった時に、伊予の国の手前にある港で、天気がひどく荒れ、海上がしけて、風が恐ろしく吹きなどするが、少しよくなって出発しようとなさると、また同じように（天気が悪く）なった。このようにばかりしては何日も過ぎるので、とても不思議にお思いになって、（占い人に命じて）占いなさると、「神の御祟りだ」とだけ言うが、そのような〔＝祟りを受けるような〕心当たりもない。どういうことであろうかと、恐れなさって（寝た、その夜の）夢にお見えになったことには、非常に上品な様子をした男がいらっしゃって、「このように天候が荒れて、何日もの間ここで過ごしなさるのは、私がすることでございます。どこの神社にも（神社の名をしるした）額がかかっているのに、私のもとにはないのがよくないので、（額を）かけようと思いますが、普通の（書家の）筆跡で書かせるようなことが悪うございますので、あなたにお書かせ申し上げようと思って、この機会でなくてはいつがあろうか（、いや二度と機会はない）と思って、お留め申し上げているのです」とおっしゃるので、「（あなたの名は）何と申しますか」とお尋ね申し上げなさると、「この浦の三島にいる翁でございます」とおっしゃるので、夢の中でも非常にお謹しみ申し上げると思いなさるが、目が覚めなさって、また（謹んで額を書こうと決めたことは）言うまでもない。

そうして、伊予へ渡りなさる時は、何日もの間荒れた天候とも思われないくらい、うららかに静かになって、伊予の方へ追い風が吹いて、飛ぶように参り着きなさった。湯を何度も浴び、しっかりと心身の汚れを清め清浄になって、正装である束帯姿になって、すぐに神の御前で額を書きなさる。神官たちを呼び出しなさって（額を社殿に）打ち付けさせなど、きちんとき

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

まり通りにしてお帰りになると、全く恐れることなくて、（他の者たちの乗る）下々の船にいたるまで、無事に都に上りなさった。自分がすることを世間でほめたたえるだけでも楽しいことであるが、まして神の御心にそこまでほしいと思いなさったとかいうことは、（佐理は）どんなに得意にお思いなさっただろう。

〔重要単語〕

○なべて…①**全て**。②**ふつう**。

○手…①**筆跡**。②所作。③**腕前**。④**方法**。⑤**負傷**。⑥手。

○おどろく【驚く】…①**はっと気づく**。②**目が覚める**。

○さらにもいはず【更にも言はず】…**いまさら言うまでもない**。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

復習問題解答　第七講　『大鏡』（歴史物語）

〔解説〕

①『大鏡』は**藤原道長**の栄華を**批判的**に語っている歴史物語である。よって、正解はウ。

②『大鏡』は**平安**時代に成立した**歴史物語**。歴史物語は他に、『**栄花物語**』（栄華物語）『**今鏡**』『**水鏡**』『**増鏡**』がある。ちなみに、「紀伝体」とは歴史書の記述形式の一つで、各個人の伝記を連ねて一代の歴史を構成する形式。『大鏡』『今鏡』は紀伝体。「編年体」は、年月を追って叙述する形式で、『栄花物語』『水鏡』『増鏡』は編年体。

③「**そこ**」は人称代名詞で「**あなた**」。場所を示す「そこ」という意味もあるが、入試問題に出題されたら、まずは人称代名詞を疑うほうが良い。

〔解答〕

①ウ　②ア１　イ４　ウ１　③ロ

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。